

高山市 第九次総合計画策定に伴う 地域のまちづくりの方向性の研究



2023（令和5）年3月15日

目次

Agenda

(3) 地域のまちづくり方向性の研究

01		これまでの総合計画での地域別計画の取り扱い	3
02		現行計画での地域別計画の振り返り	6
03		各地域の意見交換会での意見の整理	23
04		全市的な課題と地域別の課題	45
05		地域別計画での記載項目の整理	57
06		地域の考え方の整理	60
07		地域別計画の提言	62

01 | これまでの総合計画での地域別計画の取り扱い

01 | これまでの総合計画での地域別計画の取り扱い

(1) 地域のまちづくりの変遷（合併後）

合併後の地域のまちづくりにおける地域の設定単位は、「合併町村単位」から「まちづくり協議会単位」に移行し、地域に関わる様々な主体が同じ目線に立って、それぞれの地域が持つ特徴を活かした取組みが実践できるよう、まちづくり協議会単位での各地域のまちづくりの方向性が示されています。

総合計画	第七次総合計画	第八次総合計画	第八次総合計画（見直し後）
計画期間	平成17年度～平成26年度(10年間)	平成27年度～令和元年度(5年間)	令和2年度～令和6年度(5年間)
合併後計過年	1～10年	11～15年	16～20年
地域の設定単位	合併町村単位の地域を設定 	地域のまちづくりの設定なし 	新たにまちづくり協議会単位での地域を設定 
考え方	✓ 合併後の新市の一体感の醸成を図るとともに、旧町村単位での地域振興を位置づけ ✓ 地域固有の資源、特性を活かした個性あるまちづくりを推進	✓ 合併後10年が経過し、それまでの取組の成果を踏まえ、市の一体感の醸成が図られてきていると判断 ✓ 平成27年度から本格的に協働のまちづくりを推進	✓ まちづくり協議会単位での地域のまちづくりを改めて設定 ✓ 新たに明示した地域ごとのまちづくりの方向性に基づき、地域のまちづくりを推進
主な取組	地域審議会、地域振興特別予算を設置	まちづくり協議会への支援(財政的支援等)を実施	引き続き、まちづくり協議会への支援を実施

01 | これまでの総合計画での地域別計画の取り扱い

(2) 地域のまちづくりの成果と課題（合併後）

合併後のこれまでの成果と今後の課題を踏まえ、「広域化の視点」と「補完性の視点」を行う必要があります。

これまでの成果	合併後10年経過時点	合併後の地域振興をはじめとした各種の取組により、市の一体感の醸成が図られている
	合併後およそ20年経過時点	上記に加え、協働のまちづくりの推進により、地域の自主的・主体的なまちづくりが着実に定着してきている
今後の課題		人口減少等が進展する中であっても、地域住民の安全・安心・快適な生活基盤を維持することが求められており、その上で、公共施設の統廃合や広域的な事業展開などの取組が重要となっている
		地域の自主的・主体的なまちづくりが着実に定着する一方で、市が取り組むべき地域のまちづくりと、まちづくり協議会が取り組む地域のまちづくりを整理する必要性が生じている
第九次総合計画の 地域別計画策定に向けた とるべきアクション	広域化の視点	従前の地域の単位にとらわれない新たな地域のまちづくりを検討する
	補完性の視点	各地域が都市機能上の適切な役割分担のもと、地域の枠を超えて互いに補完し合うことで市全体の地域振興を図る

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(1) 地域のまちづくりの成果と課題（第八次総合計画（見直し後））

第八次総合計画（見直し後）における地域のまちづくりの成果と課題を下記のとおり整理しました。

成 果

地域固有の資源や特徴を活かした個性あるまちづくりが着実に推進した

まちづくりに対する市民意識の醸成が図られた。また様々な主体と市が一体となったまちづくりが着実に推進した

課 題

地域のまちづくりの設定単位をまち協エリアとしているため、総合計画の地域のまちづくりと各地域（まち協）の進めるまちづくり計画との違いがわかりにくいといった課題がある

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(2) 各地区・地域の特徴 ※第八総合計画（見直し後）より抜粋

①東地区（高山地域）

● 地区の概要

東地区は、市中心部の東側に位置し、江戸時代の高山城築城によりつくられた城下町の東側にあたり、寺院群など当時の面影を残した歴史文化の薫る地区であるとともに、住宅用地の面積が約3割を占める住居系用途が中心の地区となっている。

東地区では、空町ファミリーフェスタ、空町寺子屋、お助け隊をはじめ、子どもから高齢者まで幅広い世代の地域住民の交流を促進する活動などが行われており、地域の絆を深め、安心・安全で活気あるまちづくりに取り組んでいる。

● 地区の資源・良さ

- ・寺社仏閣、城山公園などの自然があり、落ち着いたある住みやすい環境がある。
- ・市図書館「煥章館」や城山公園など人が集まる場所（公共施設）がある。
- ・住民同士のつながりが強い。
- ・城山を含めた寺院群の営みが歴史ある町並みを残している。

②西地区（高山地域）

● 地区の概要

西地区は、市中心部の北側に位置し、宮川を挟んで東西に住宅地が広がっている。宮川の東側は「下二之町大新町伝統的建造物群保存地区」など歴史的な町並みを有しており、城下町景観重点区域の一部になっている。西側は主に商業系用途地域であり、一部が中心商業景観重点区域に指定されている。

西地区では、高齢者の健康増進などの様々な講座やふれあいフェスティバル、各種スポーツ大会などを通じて、地域福祉の増進や活力とやすらぎのあるまちづくり、安全・安心で快適に暮らせる環境整備に取り組んでいる。

● 地区の資源・良さ

- ・都市機能の集積地である。
- ・文化財や重要伝統的建造物群保存地区がある。

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(2) 各地区・地域の特徴 ※第八総合計画（見直し後）より抜粋

③南地区（高山地域）

● 地区の概要

南地区は、市街地中央に位置し、高山陣屋、飛騨の里、松倉城跡などの文化財や商業施設が点在している。公共交通の拠点である高山駅があるとともに、本市の南北を結ぶ国道41号と東西を結ぶ国道158号が交差する地区でもある。高山駅周辺は商業地域、国道周辺は準工業地域、良好な自然環境を有する南西側は風致地区に指定されている。そのほか約6割は住居系用途地域となっており、多様な土地利用が混在している地区である。

南地区では、防災関連事業やみなみふれあい文化祭などを通じて、地域の絆を深め、安心・安全で思いやりのあるまちづくりに取り組んでいる。

● 地区の資源・良さ

- ・市民文化会館や総合福祉センターなどの公共施設や商業施設が充実している。
- ・医療機関や保育園など子育てしやすい環境が整っている。
- ・高山陣屋や飛騨の里など歴史的な施設がたくさんある。

④北地区（高山地域）

● 地区の概要

北地区は、市中心部から周辺市街地の北側に位置している。中央には国道41号が縦断しており、国道41号から宮川にかけての商業施設や住宅、農地などが混在する平坦地のエリア、北側の田園、山林の多いエリア、西側の住宅地が広がる丘陵地のエリアで構成されている。また、中山町周辺及び松本町周辺は「里山景観重点区域」に指定し、市街地景観の保全を図っている。

北地区では、グランドフェスタや敬老会、「地域のことを語らまいか」（町内会代表会議）などの活動を通して、人々の豊かな生活を育み、絆を深め、安心して住み続けられるまちづくりに取り組んでいる。

● 地区の資源・良さ

- ・警察署、消防署、飛騨高山ビッグアリーナなどの公共施設が多い。
- ・最も人口が多い地域であり、世帯数は増加傾向である。
- ・住民は苔川の河川清掃など地域の行事に協力的である。

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(2) 各地区・地域の特徴 ※第八総合計画（見直し後）より抜粋

⑤山王地区（高山地域）

● 地区の概要

山王地区は、市中心部から周辺市街地の南側に位置し、宮川沿いの平坦地と国道41号に沿って市街地が形成されている。地区は大別すると、北側の「三町伝統的建造物群保存地区」などの歴史遺産がある商業の盛んなエリア、中央の住宅地が中心となっているエリア、南側の住居、工業、商業、農業が混在するエリアとなっている。

山王地区では、山王チャレンジくらぶや文化展、地域の見守り活動などを通じて、子どもから高齢者まで安心・安全で住みやすいまちづくりに取り組んでいる。

● 地区の資源・良さ

- ・商業施設や公共施設が多く住みやすい。
- ・高山祭、古い町並、屋台蔵など歴史文化が多く残っている。
- ・観光客が多く、飲食店などの観光産業が強い。

⑥江名子地区（高山地域）

● 地区の概要

江名子地区は、市中心部から周辺市街地の南東側に位置している。中心市街地に近い西側は住宅系用途地域に指定され住宅利用が進んでいるエリア、南西側は山林エリア、その他は平坦部と勾配の緩やかな丘陵地を利用した畑作を中心とした農畜産業が盛んなエリアとなっている。また、東山遊歩道や国指定の無形民俗文化財「江名子バンドリの製作技術」など、歴史的、伝統的な資源もある。

江名子地区では、防災学習プログラム、町内対抗大運動会や老人ホーム利用者などお年寄りと児童の交流などの活動を通じ、自主的、主体的なまちづくり活動を実践しながら、魅力ある郷土づくりに取り組んでいます

● 地区の資源・良さ

- ・子ども見守り活動が活発である。
- ・桜ヶ丘八幡宮や賀茂神社の桜、地域の花壇がきれいである。
- ・農畜産業が盛んである。
- ・地域内の事業所が増えている。

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(2) 各地区・地域の特徴 ※第八総合計画（見直し後）より抜粋

⑦新宮地区（高山地域）

● 地区の概要

新宮地区は、市街地西側の郊外に位置し、里山と多くの田畑が広がる地区である。川上川沿いの平坦なエリアは田園地帯を形成し、地区の東側には、工業系の用途地域が指定されている。また、国道158号沿いにおいては、街道景観に配慮した地域独自の取り組みがすすめられている。

新宮地区では、明日の新宮地区を語る会、高齢者向け健康ふれあいサロンや子ども体験教室などを通じて、地域全員が主役となり、若い人から高齢者まで安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいる。

● 地区の資源・良さ

- ・山林や田畑が多く、日本の原風景のような農村風景が自慢である。
- ・工業団地があり、雇用の場が多い。
- ・新しい世帯が多く、地域活動が活発である。

⑧三枝地区（高山地域）

● 地区の概要

三枝地区は、市街地北側の郊外に位置し、川上川と宮川沿いの平坦な地区を中心に農地と住宅地が混在するエリアと、それらを囲む山林エリアから形成されている。中部縦貫自動車道の高山インターチェンジ、高山国府バイパスの開通により、道路交通の要所となり、市街地への玄関口ともなっている。

三枝地区では、まち協講座や防災学習事業、清掃奉仕作業などを通じて、住民同士の絆を深め、安心・安全で生きがいの持てる豊かなまちづくりに取り組んでいる。

● 地区の資源・良さ

- ・中部縦貫自動車道高山インターチェンジがあり、市街地への玄関口である。
- ・ホテルの里など豊かな自然環境が整っている。
- ・農業経営が盛んにおこなわれている。

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(2) 各地区・地域の特徴 ※第八総合計画（見直し後）より抜粋

⑨大八地区（高山地域）

● 地区の概要

大八地区は、市街地北東側の郊外に位置している。地区の一部は用途地域に指定され、大八賀川沿いの平坦地を中心とした住宅地と、開発により造成された住宅団地が混在する住宅系の土地利用が中心で、その周辺には田園地帯が形成されている。国道158号など広域幹線道路があり、交通の利便性が高いことから、大型の小売店や工場などが立地している。

大八地区では、幅広い世代の活動支援やイベントの開催等を通じて、安全・安心に生活するためのネットワークづくりをすすめ、持続可能なまちづくりに取り組んでいる。

● 地区の資源・良さ

- ・自然が豊かである。
- ・小売店や飲食店が多く、生活するのに便利である。
- ・住宅が増加している。
- ・農業が盛んで、「しおやもも」などの特産品がある。

⑩岩滝地区（高山地域）

● 地区の概要

岩滝地区は、市街地の東側に位置している。河川に沿った比較的平坦なエリアに集落が分散的に形成されており、棚田など美しい農山村景観を有するとともに、自然が豊富な地区である。

岩滝地区では、寺子屋活動や伝統芸能保存事業、景勝地や棚田の保全活動などを通じて、地域住民が気軽にふれあい、学び、楽しめる、住みやすく誇りの持てるまちづくりに取り組んでいる。

● 地区の資源・良さ

- ・人口が少なく家族のようにまとまっており、協調性や人間関係の良さが感じられる。
- ・農林業が盛んである。
- ・棚田や星空など美しい風景が残っている。

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(2) 各地区・地域の特徴 ※第八総合計画（見直し後）より抜粋

⑪花里地区（高山地域）

● 地区の概要

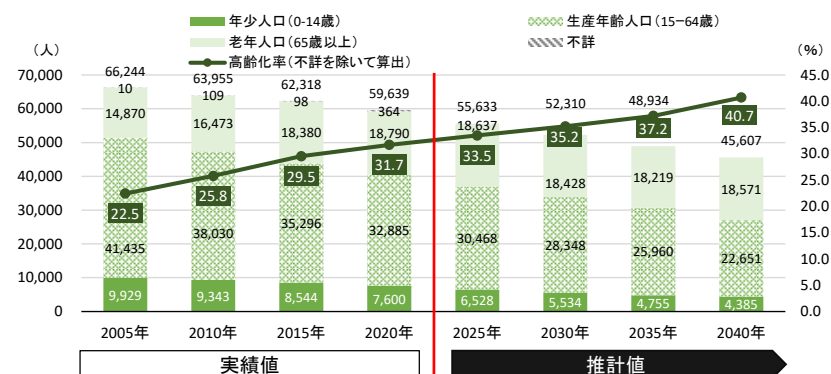
花里地区は、市中心部から周辺市街地の南西側に位置している。地区の北側から国道41号周辺までは密集した住宅地と商業地からなるエリアであり、その中心を流れる苔川の上流域は里山が広がるエリアである。また、地区の南西側には、観光客のためのレクリエーション施設や宿泊施設などが立地している。

花里地区では、小学校と協力した体験型防災学習、子ども体験教室、世代間交流イベントやサロン活動などを通じて、安心・安全で充実した暮らしができるまちづくりに取り組んでいる。

● 地区の資源・良さ

- ・交通インフラに恵まれている。
- ・高山駅や中心市街地に近く、病院や商業施設がある。

● 年齢3区分別人口と高齢化率の推移・推計（高山地域）



出典：総務省「国勢調査」、人口推計は2024(R6)年に実施した推計データに基づき算出（推計は不詳を含まない）

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(2) 各地区・地域の特徴 ※第八総合計画（見直し後）より抜粋

⑫丹生川地域

● 地域の概要

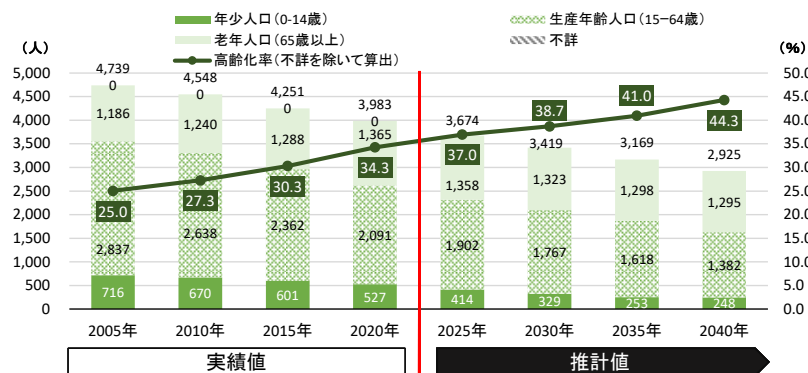
丹生川地域は、市域の東側に位置し、トマトをはじめとする高冷地野菜の生産などの農業と乗鞍岳や乗鞍山麓五色ヶ原の森など雄大な自然資源を活用した観光産業が盛んな地域である。また、町方、坊方など一部の地区は、都市計画区域に指定され地域内人口の48.8%を占める居住地域となっている。

丹生川地域では、若者の地域活動への参画を目指し、丹生川まちづくり青年部による活動のほか、にゅうかわ夏まつりなどの祭りを通して、一人ひとりがまちづくりの主人公として知恵を出し合うまちづくりに取り組んでいる。

● 地域の資源・良さ

- ・乗鞍岳や乗鞍山麓五色ヶ原の森など雄大な自然がある。
- ・3世代の同居世帯が多い。
- ・高冷地野菜（トマトやホウレンソウ）の栽培が盛んである。
- ・近所付き合いが良くまとまりがあり、規模の大きな地域行事を行っている。

● 年齢3区分別人口と高齢化率の推移・推計



出典：総務省「国勢調査」、人口推計は2024(R6)年に実施した推計データに基づき算出（推計は不詳を含まない）

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(2) 各地区・地域の特徴 ※第八総合計画（見直し後）より抜粋

⑬清見地域

● 地域の概要

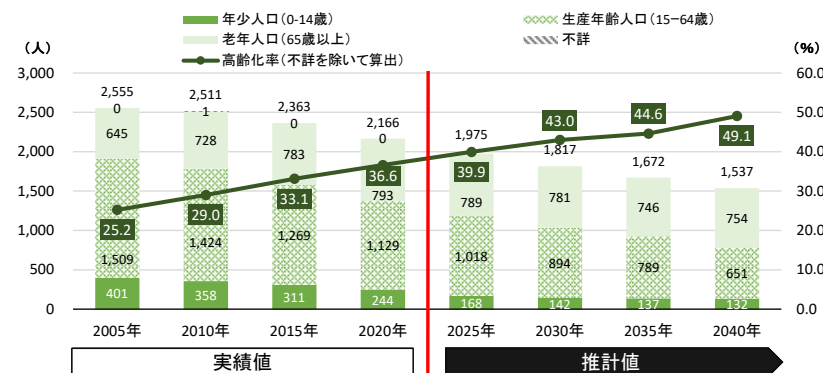
清見地域は、市域の南西側に位置し、川上川、馬瀬川、小鳥川の上流にあたり、緑豊かな山々と清らかな水に恵まれた広大な自然環境を体感できる地域である。三日町、牧ヶ洞など一部の地区は都市計画区域に指定され、地域内人口の51.6%を占める居住地域となっている。東海北陸自動車道や中部縦貫自動車道等の主要幹線道路があり、多くの観光客が自然散策などに訪れる。

清見地域は、自主防災組織の強化のほか、ひだ清見紅葉まつり等の祭りなどを通じ、地域の絆を深め、元気で心豊かなまちづくりに取り組んでいる。

● 地域の資源・良さ

- ・自然が豊かで、初夏から秋までは気候がよく、過ごしやすい。
- ・高速道路やせせらぎ街道などがあり、都市部とのアクセスが良い。
- ・人口が少ない集落では地域のつながりが強く、助け合いの風土がある。
- ・農業、畜産業、クラフト産業が盛んである。

● 年齢3区分別人口と高齢化率の推移・推計



出典：総務省「国勢調査」、人口推計は2024(R6)年に実施した推計データに基づき算出（推計は不詳を含まない）

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(2) 各地区・地域の特徴 ※第八総合計画（見直し後）より抜粋

⑭ 荘川地域

● 地域の概要

荘川地域は、市域の西側に位置し、庄川の源流として白山に連なる山々などの自然環境と美しい農山村景観を有する地域である。平成28年には荘川町全域が白山ユネスコエコパークに認定され、貴重な自然環境とそれを持続可能に活用しているモデル地域として国際的に評価されている。

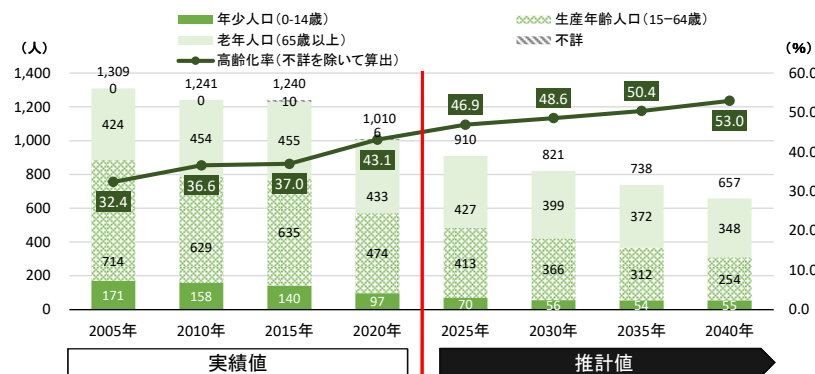
また、「飛騨ん爺」物語や手取層群の恐竜化石などの歴史文化も有している。

荘川地域では、荘川桜等の植物やアジメドジョウなどが生息する清流庄川の保全活動をはじめ、村芝居、民謡などの伝統文化の継承など、自然と文化を活かすまちづくりに取り組んでいる。

● 地域の資源・良さ

- ・豊かな自然とそれが生み出す地域資源がある。（温泉、観光、歴史文化）
- ・中京圏をはじめ、市街地、白川郷、北陸圏へのアクセスが向上している。
- ・夏は涼しいため、別荘や保養所がたくさんある。
- ・地域と学校のつながりが強い。

● 年齢3区分別人口と高齢化率の推移・推計



出典：総務省「国勢調査」、人口推計は2024(R6)年に実施した推計データに基づき算出（推計は不詳を含まない）

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(2) 各地区・地域の特徴 ※第八総合計画（見直し後）より抜粋

⑮一之宮地域

● 地域の概要

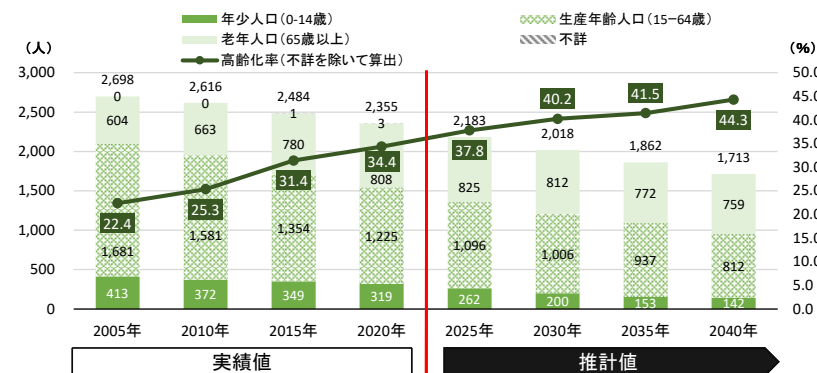
一之宮地域は、市街地の南側に位置し、分水嶺を成す位山を中心とする山麓に美しいのどかな田園風景が広がる源流の里である。臥龍桜やツメタの大イチイをはじめ巨樹、巨木など自然が豊かで、飛騨一宮水無神社や飛騨生きびな祭、位山巨石群、位山道など歴史とロマンにあふれる地域資源が数多くある。

一之宮地域では、小学生の源流体験、農村体験によるグリーンツーリズム、飛騨位山トレイルなどのスポーツイベント、一之宮町文化祭などを通じ、自然、歴史、文化を活かしたまちづくりに取り組んでいる。

● 地域の資源・良さ

- ・自然が豊かで水資源に恵まれ、田園風景が美しい。
- ・市中心部に近く、コンパクトにまとまっている。
- ・飛騨一宮水無神社を核とした歴史文化と臥龍桜などの豊富な観光資源がある。

● 年齢3区分別人口と高齢化率の推移・推計



出典：総務省「国勢調査」、人口推計は2024(R6)年に実施した推計データに基づき算出
(推計は不詳を含まない)

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(2) 各地区・地域の特徴 ※第八総合計画（見直し後）より抜粋

⑬久々野地域

● 地域の概要

久々野地域は、市域の南側に位置し、位山、船山の麓に広がり、飛騨川、無数河川、八尺川の3つの河川沿いに集落が点在している地域である。

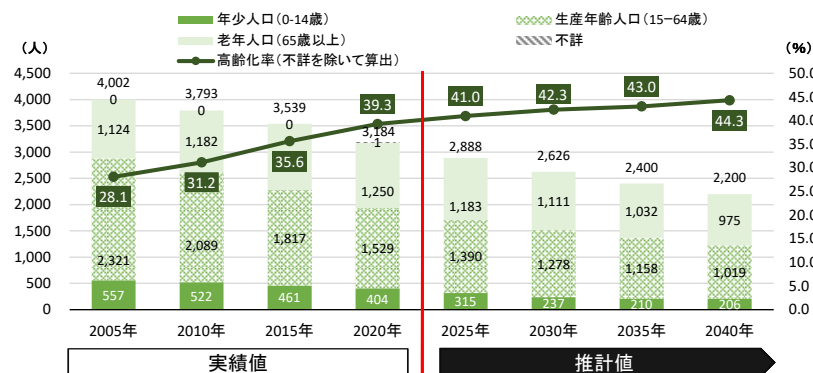
地域には、国道41号などの幹線道路があり、令和2年に（仮称）宮峠トンネルが開通することで、冬期交通の安全性や信頼性の向上、交通事故の削減のほか、救急医療活動の走行時間短縮などへの大きな効果が期待される。

久々野地域では、行政と地域住民、子どもが参加する地域防災学習（防災訓練）、ひだ桃源郷ぐぐの納涼夏まつりなどを通じて、住民同士がつながり、安心できる暮らしを実現し、元気・賑わいを創出するまちづくりに取り組んでいる。

● 地域の資源・良さ

- ・船山、高屹山、飛騨川など自然が豊かである。
- ・スキー場や飛騨川の鮎など自然を活用したレクリエーションが盛んである。
- ・蔬菜や果樹の栽培が盛んで、後継者も残っている。
- ・祭りや小屋名しょうけ、有道しゃくし等の伝統文化・伝統技術が継承されている。
- ・市内で唯一の尺玉の花火が上がる納涼夏まつりがある。

● 年齢3区分別人口と高齢化率の推移・推計



出典：総務省「国勢調査」、人口推計は2024(R6)年に実施した推計データに基づき算出（推計は不詳を含まない）

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(2) 各地区・地域の特徴 ※第八総合計画（見直し後）より抜粋

⑰朝日地域

● 地域の概要

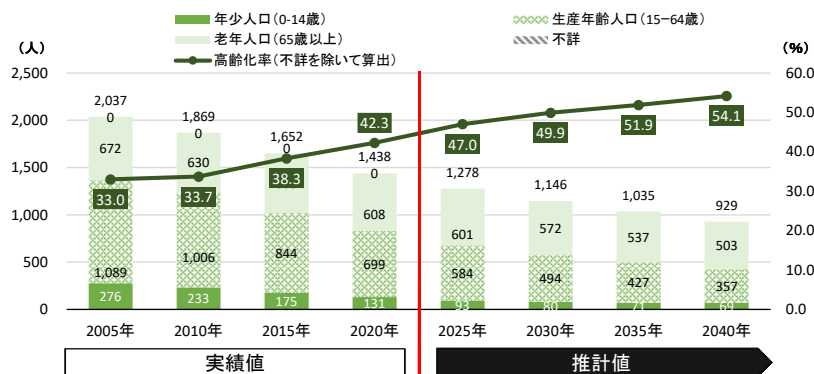
朝日地域は、市域の南東側に位置し、東の乗鞍岳と南の御嶽山を水源とする飛騨川が地域内を横断している。春には枝垂れ桜、ミズバショウなどの花々、秋には紅葉、冬には寒さを活かした氷点下の森など、四季の変化を体感できる自然豊かな地域である。また、高原の立地を活かしたカクレハ高原、胡桃島キャンプ場、美女高原公園、鈴蘭高原ゴルフ場などには多くの人が訪れている。

朝日地域では、道の駅を中心とした朝日ふるさと夏祭りやイベント開催、地域の特色を活かした郷土教育など、観光客と住民との交流の推進とふるさとに夢と誇りを持てる子どもの育成などによるまちづくりに取り組んでいる。

● 地域の資源・良さ

- ・豊かな自然がある。
- ・高地を活かした農業、畜産業が盛んである。
- ・郷土教育が根付いており、地域ぐるみの子育てができている。

● 年齢3区分別人口と高齢化率の推移・推計



出典：総務省「国勢調査」、人口推計は2024(R6)年に実施した推計データに基づき算出（推計は不詳を含まない）

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(2) 各地区・地域の特徴 ※第八総合計画（見直し後）より抜粋

⑮高根地域

● 地域の概要

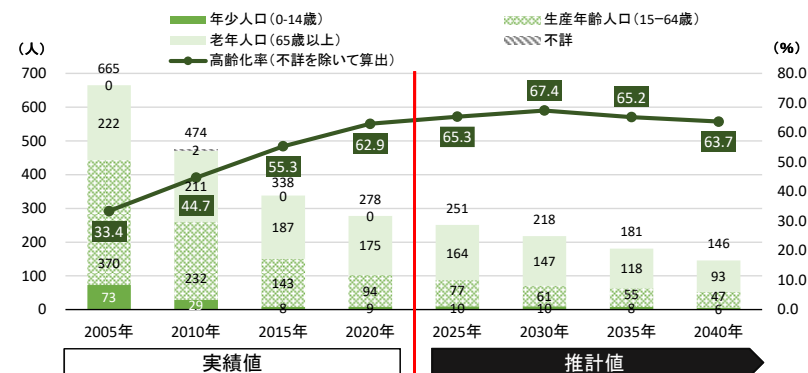
高根地域は、市域の東側、長野県境に位置し、北に乗鞍岳、南に御嶽山と二つの3,000m級の山に囲まれた山岳景観が美しい地域である。下呂市にまたがる飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアは、文部科学省の高地トレーニング強化拠点施設に指定され、世界トップクラスのアスリートに利用されている。裾野に広がる高原には、趣の異なる4つのキャンプ場を有するとともに、野麦峠や石仏、旧街道などの歴史遺産が残る地域である。

高根地域では、「のくとい館」の運営をはじめ、「たかね号」の運行など、安心・安全で住みやすいまちづくりに取り組んでいる。

● 地域の資源・良さ

- ・豊かな自然、美しい山岳景観がある。
- ・石仏や歴史街道、伝統の祭などの文化資源がある。
- ・高冷地野菜栽培や高地トレーニング施設がある。

● 年齢3区分別人口と高齢化率の推移・推計



出典：総務省「国勢調査」、人口推計は2024(R6)年に実施した推計データに基づき算出（推計は不詳を含まない）

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(2) 各地区・地域の特徴 ※第八総合計画（見直し後）より抜粋

⑬国府地域

● 地域の概要

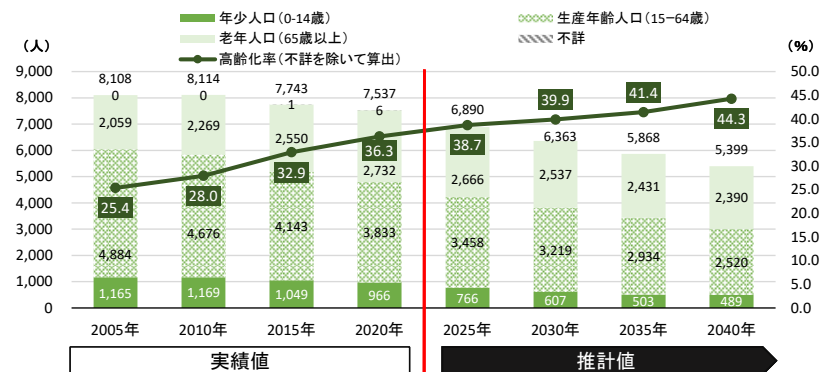
国府地域は、市域の北側に位置し、宮川と荒城川に沿った盆地が広がる、古くから発展した歴史のある地域である。高山国府バイパスの開通により市中心部とのアクセスが向上し、飛騨市中心部にも近接しているため、主要幹線道路沿線には商業施設が立地するとともに、広瀬町などの一部の地区は都市計画区域に指定され、地域内人口の52.6%を占める居住区域となっている。

国府地域では、豊かな自然環境の活用や絆を深めるイベント開催、歴史や民俗文化の学習と継承、防災などの地域の安全・安心に向けた取組みを通じて、絆を大切にし、地域への誇りを持って暮らせるまちづくりに取り組んでいる。

● 地域の資源・良さ

- ・飛騨エリアの中心に位置し、交通の便もよい。
- ・自然豊かで、米や高冷地野菜、果樹栽培を中心とした農業が盛んである。
- ・古墳や日本遺産を構成する神社仏閣など古代、中世の歴史文化遺産が多い。
- ・町内での連帯感があり、町内ごとに夏祭りや子ども会などの活動が活発である。

● 年齢3区分別人口と高齢化率の推移・推計



出典：総務省「国勢調査」、人口推計は2024(R6)年に実施した推計データに基づき算出（推計は不詳を含まない）

02 | 現行計画での地域別計画の振り返り

(2) 各地区・地域の特徴 ※第八総合計画（見直し後）より抜粋

②0 上宝・奥飛騨温泉群地域

● 地域の概要

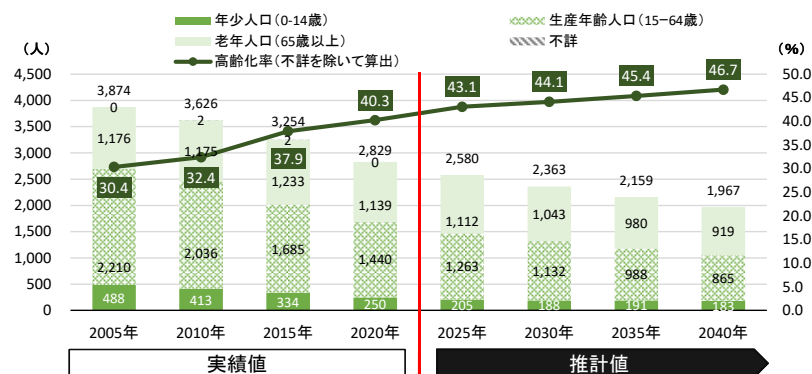
上宝・奥飛騨温泉郷地域は、市域の北東側に位置し、市内10地域の中で最も広大な面積を有している。上宝町では良質な蔬菜や食味日本一に輝く水稻栽培などの農業が、奥飛騨温泉郷では中部山岳国立公園の自然景観や豊富な温泉を資源とした観光産業が盛んである。また、市内で最も大きな標高差があり、全国屈指の湧出量を誇る温泉に恵まれた地域である。

上宝・奥飛騨温泉郷地域では、スポーツ大会等の社会教育活動や環境美化活動、結婚・子育て支援イベントの開催などを通じた交流などにより、支え合いながら暮らせる住みよいまちづくりに取り組んでいます。

● 地域の資源・良さ

- ・資源豊かな山岳観光地がある。
- ・温泉が豊富で多くの観光客が訪れる。
- ・ブランド力のある農業が盛んである。
- ・自然エネルギーの利活用の可能性がある。

● 年齢3区分別人口と高齢化率の推移・推計



出典：総務省「国勢調査」、人口推計は2024(R6)年に実施した推計データに基づき算出（推計は不詳を含まない）

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(1) 各地域の意見交換会概要

● 意見交換会の概要

高山市では、第九次総合計画の策定にあたって、市民の意見を活かすため、まちづくり協議会ごとに在住する市民を対象として、それぞれの地域のこれからをどうしていくべきか意見交換を実施した。

● 意見交換会の開催一覧

まちづくり協議会名	開催日	参加人数
江名子校区まちづくり協議会	11月7日（火）	20
北地区まちづくり協議会	11月9日（木）	8
大八まちづくり協議会	11月10日（金）	11
みなみまちづくり協議会	11月13日（月）	27
たからまちづくり協議会（上宝地域）	11月14日（火）	11
朝日まちづくり協議会	11月15日（水）	11
三枝の郷まちづくり協議会	11月16日（木）	23
国府町まちづくり協議会	11月17日（金）	20
荘川町まちづくり協議会	11月21日（火）	22
丹生川まちづくり協議会	11月27日（月）	35
一之宮町まちづくり協議会	11月28日（火）	12

まちづくり協議会名	開催日	参加人数
高根まちづくり協議会	12月1日（金）	28
たからまちづくり協議会 （奥飛騨温泉郷地域）	12月1日（金）	9
久々野まちづくり協議会	12月4日（月）	40
西地区まちづくり協議会	12月5日（火）	6
山王地区まちづくり協議会	12月6日（水）	10
清見町まちづくり協議会	12月8日（金）	29
岩滝まちづくり協議会	12月12日（火）	15
新宮地区まちづくり協議会	12月13日（水）	18
花里まちづくり協議会	12月14日（木）	17
空町まちづくり協議会	12月19日（火）	8

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(2) 東地区（高山地域）

● 意見交換会での地区の主な課題（※）

【人口・世帯】

- ・人口減少の対策として、結婚支援が重要である
- ・住みやすい、住みたいまちを活かして、移住を促進する取り組みが必要である

【教育・文化】

- ・学校教育の中で子どもたちに地域の良さ、Uターンについて伝える必要がある
- ・子どもと高齢者が交流できる場の確保が重要である（ex.紙飛行機を活用した取り組み）

【産業・経済】

- ・人口減少・若者の流出対策として、雇用の安定が必要である（ex.希望する職種の増加・所得の向上）

【自然環境】

- ・エネルギーの安定供給ために、自立可能なエネルギー対策を検討する必要がある（ex.マイクロ原子力発電の建設）
- ・ウォーキングによる健康増進の効果も期待できるため、火葬場周辺の山林の景観の整備が必要である（ex.北山～東山のエリア）
- ・防災備蓄品の分散・防災資機材の充実を図る必要がある（ex.東小と図書館の差）

【住環境】

- ・地区への移住・転居希望者への空き家のマッチング支援が必要である（ex.物件のリストアップ）

【都市基盤】

- ・冬季のまち歩きや、自転車の利活用が増えて健康づくりにもつながるため、アーケード整備が必要である
- ・良好な景観の維持・創出が必要である（ex.中橋周辺の樹木の整備）
- ・交通渋滞対策を図る必要がある（ex.神明交差点付近の迂回路整備・交通規制）
- ・公衆トイレの設備更新が必要である（ex.北山公園トレイの水洗化・神明駐車場トイレの洋式化）

【行財政基盤】

- ・公共事業に伴う交通規制の情報共有の迅速化を望む（ex.筏橋からえび坂までの電線地中化）
- ・適正な八次総の評価・検証の実施を望む
- ・総合計画を市民に知ってもらう機会の創出や経過報告の実施が必要である

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(3) 西地区（高山地域）

● 意見交換会での地区の主な課題（※）

【人口・世帯】

- ・まちなかにおける外部人材の活用が必要である（ex.地域おこし協力隊）
- ・市民が気づいていない良さや魅力を分析する必要がある（ex.観光客への調査）

【教育・文化】

- ・祭礼行事の継続に対して経済的支援はあるが、人的な支援体制も必要である

【産業・経済】

- ・外資企業の進出の増加によって、地域の資金が域外に流出する可能性を危惧している
- ・移住・定住を図るために、雇用環境の改善が必要である（ex.業種・職種の増加、雇用の安定）
- ・新しい観光スタイルの創出が必要である（ex.伝統文化・文化財の維持・保存との両立、自然・健康を組み合わせたコンテンツ）

【住環境】

- ・持続的な自治会運営のために自治会の規模の適正化を図る必要がある（ex.行政による合併・共同運営の指導、子供会のブロック化の事例参照）
- ・まち協による町内会の運営に対して行政の支援の充実を図る必要がある
- ・持続的なまち協運営のための仕組みづくりが必要である
- ・人口減少によって地域活動の維持が難しいため、人口規模に見合った活動内容への転換が必要である
- ・多様な主体による協働のまちづくりに対して行政の取組みの強化が必要である
- ・中心市街地の空洞化を防ぐために、空き家活用について周知する必要がある
- ・空き店舗対策の一環として、行列のできる人気店の誘致を望む
- ・中心市街地の買い物弱者に対する配慮・支援が必要である

【都市基盤】

- ・コンパクトシティの推進を検討する必要がある

【行財政基盤】

- ・公共施設の整備にあたっては、財政運営の適正化を考慮する必要がある
- ・九次総の将来都市像は、都市像・目指すまちの姿がイメージしやすいフレーズにすることを望む
- ・将来の不確実性に対応可能な総合計画とすることを望む
- ・九次総での白川村との合併を盛り込むことを望む

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(4) 南地区（高山地域）

● 意見交換会での地区の主な課題（※）

【産業・経済】

- ・若者のU・I・Jターン促進のために、経済的負担を軽減する必要がある（ex.市外からの引越し費用、生活費の軽減）
- ・若者のU・I・Jターン促進のために、雇用環境の改善が必要である（ex.観光業をベースとした魅力ある産業の構築、所得の向上、企業誘致）

【保健・福祉】

- ・高齢者の生活支援が必要である（ex.低所得者対策・買い物弱者対策）

【自然環境】

- ・災害予防の取組みが必要である（ex.枅形橋付近の大木の撤去）
- ・自治会における災害対応の強化を図る必要がある（ex.同じ避難所を使用する自治会間の連携、指定避難所を平等に利用できるルールの策定）

【住環境】

- ・地域コミュニティの担い手確保のための対策が必要である（ex.役員経験・地域活動に対するインセンティブの付与）
- ・自治会間連携における障害を取り除く必要がある（ex.それぞれで神社が異なる）
- ・行政主導による空き家の活用を行う必要がある（ex.市で空き家を管理し、自治会に貸し出す）
- ・除雪事業者の確保のために、降雪量に応じた財政的支援が必要である
- ・除雪作業への支援が必要である（ex.除雪後の雪の壁の除去）
- ・子どもが遊びたくなる場所が必要である

【都市基盤】

- ・電柱の地中化の検討が必要である（ex.神明町など日枝神社の通り）
- ・新たな複合施設の駐車場は実情に応じて整備する必要がある（ex.観光客・公共交通機関利用者・地域イベントなどの需要に即した駐車台数の確保）
- ・交通安全対策を図る必要がある（ex.旧国道41号の歩道整備、消えかけた白線の整備、中橋への交通整理員の配置、西町側溝の改修）

【行財政基盤】

- ・各自治会の目線を揃えるために、総合計画に自治会の役割を掲載することを望む
- ・将来に向けたまちづくりのために、子どもの視点から施策を考える必要がある
- ・総合計画の策定にあたっては、注力すべき分野の選択と集中が必要である

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(5) 北地区（高山地域）

● 意見交換会での地区の主な課題（※）

【教育・文化】

- ・若者の流出を防ぐために、高等教育機関の誘致する必要がある
- ・不登校の早期発見のために、地域内の子どもに寄り添う人を増やす必要がある
- ・地域行事の安全対策が必要である（ex.屋台曳行）

【産業・経済】

- ・新たな公設卸売市場の建設にあたって、安定的な経営ができる対策が必要である
- ・人口減少・若者の流出対策として、企業誘致による雇用の場の確保が必要である

【保健・福祉】

- ・人口減少・若者の流出対策として、子育て支援の充実が必要である

【自然環境】

- ・計画的な自然景観の保全を望む
- ・自治会における災害対応の強化を図る必要がある（ex.自治会未加入者の安否確認）

【住環境】

- ・高齢化のため、十分に活動できていない自治会がある
- ・自治会への加入率低下の対策が必要である（ex.ごみステーション維持管理費の負担方法、加入へのインセンティブの付与）
- ・観光分野での活用以外の方法で空き家対策が必要である
- ・除雪作業への支援が必要である（ex.高齢化への対応）
- ・除雪作業の公平を期す必要がある（ex.開発道路沿いと市道沿いの負担の違い）

【都市基盤】

- ・公共交通の利便性向上を図る必要がある（ex.バスの利便性）

【行財政基盤】

- ・ふるさと納税の使途の市民への周知を望む（ex.市長おまかせメニュー）
- ・ごみステーション利用の公平を期す必要がある（ex.自治会未加入者の利用）
- ・意見交換会で出た意見の情報共有を望む

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(6) 山王地区（高山地域）

● 意見交換会での地区の主な課題（※）

【教育・文化】

- ・多様な教育ニーズに対応可能な受け皿を整備する必要がある
（ex.不登校児童・児童発達支援の受け皿の整備、高齢者の参画の仕組みづくり）

【産業・経済】

- ・観光客層の絞り込みなどのオーバーツーリズム対策が必要である
- ・捕獲した有害鳥獣の食肉加工などの民間事業者と連携した鳥獣被害対策の推進が必要である
- ・個人作家の展示・発表の機会の創出などの伝統的工芸品産事業者の支援に取り組む必要がある
- ・地域経済の循環を維持する必要がある（ex.域外企業の進出抑制）

【保健・福祉】

- ・医療体制の充実を図る必要がある（ex.地域における高度医療の提供）

【自然環境】

- ・エネルギーの安定供給ために、自立可能なエネルギー対策を検討する必要がある（ex.長尺トンネルの湧水の活用、揚水発電施設の整備）
- ・自然環境・生態系の維持を図る必要がある
（ex.山林への太陽光パネルの設置の規制）

【住環境】

- ・地域活動の担い手が不足している（ex.夜間人口と昼間人口の差が大きい）
- ・高齢化に伴う除雪作業の対策が必要である

【都市基盤】

- ・床下浸水の防止を考慮した公共事業の実施が必要である
（ex.集中豪雨・融雪時のさんまち用水）
- ・高齢者に配慮した都市づくりを推進する必要がある
（ex.小休憩しやすい場所の整備）
- ・コンパクトシティの推進を検討する必要がある
- ・観光客の動線に合わせた観光地の再整備が必要である
（ex.神明駐車場から日枝神社までを表参道として整備）
- ・充実した文化・スポーツ施設の整備が必要である
（ex.有名コンサート・プロスポーツチームの誘致）
- ・交通安全対策を図る必要がある
（ex.観光バス停車場所の確保、ミラーバーンの解消）
- ・交通渋滞対策を図る必要がある
（ex.右折専用レーンの整備、パークアンドライドの推進）
- ・公共交通の利便性向上を図る必要がある
（ex.バス路線の再構築、JR乗車券のオンライン購入、対面相談窓口の充実）

【行財政基盤】

- ・地域のPR戦略の検討を望む（ex.「飛騨」を前面に押し出したPR）
- ・行政サービスの向上が必要である
（ex.土日開庁の実施、行政の縦割りの解消）
- ・税徴収の公平性を図る必要がある（ex.未届出の民泊事業者の調査）
- ・市民アンケートの実施・分析については改善の余地がある
（ex.質問の仕方、クロス集計の実施）
- ・九次総では市のビジョンが伝わりやすい内容とすることを望む
- ・意見交換会の内容については改善する余地がある
（ex.進行方法・意見の求め方）

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(7) 江名子地区（高山地域）

● 意見交換会での地区の主な課題（※）

【人口・世帯】

- ・Uターンのための環境整備の取組を見直す必要がある
- ・若い人から選ばれる地区として、市全体のモデルとなるべきである

【教育・文化】

- ・学校教育の観点から、親も子ども住みやすい環境づくりが必要である
- ・競技スポーツ人口の流出防止のため、施設整備・指導者対策に努める必要がある
- ・高山は子育てがしやすい
- ・子どもが地場産業を知る・体験できる場所が必要である

【産業・経済】

- ・起業サポートを充実させる必要がある
- ・文化資源のPRを行う必要がある（ex.旧江戸街道や田中大秀など）
- ・土木・建設業の仕事が減少している
- ・産業の選択と集中による経済の構築が必要である
- ・企業を知る機会として、年間を通じて会社説明会を開催する必要がある
- ・デジタル技術を活用した都市づくりが必要である
- ・農業の後継者育成に取り組む必要がある
- ・林業の状況が芳しくない

【保健・福祉】

- ・医療の観点から、親も子ども住みやすい環境づくりが必要である
- ・医療機関が不足している
- ・高齢化を踏まえ、少しでも不安を和らげるようなシステムが必要である
- ・民生委員の確保の対策が必要である（ex.委員の定年の見直し）

【自然環境】

- ・災害警戒区域の不安払拭につながる取組が必要である
- ・急傾斜地の整備が必要である
- ・調整池の整備が必要である
- ・山口町の流木の撤去が必要である
- ・治山治水による災害防止が必要である（ex.土砂崩れ、川の氾濫）

【住環境】

- ・空き家の活用により、移住者を増やす取組が必要である（ex.空き家あっせんシステム）
- ・空き家の解体・利活用支援が必要である（ex.空き家利活用方法のアドバイス、解体助成制度）
- ・空き家の解体支援が必要である（ex.解体助成制度）
- ・除雪の方法を見直す必要がある（ex.家の前に雪の壁を残していくような除雪は変えるべき）
- ・町内会の加入促進・脱会抑制策が必要である（ex.市のガイドライン制定、市の規律、誰でも役割を担えるようなシステム作り）
- ・買い物弱者の支援が必要である（ex.夜間でも買い物に行けるような方策、支所と高山地域の交通ネットワークの向上）
- ・高齢者の通院や買い物の移動手段が必要である

【都市基盤】

- ・道路整備の必要がある（ex.江名子・松之木間、158号線の国分寺や上一之町の交差点）
- ・公園の整備が必要である（ex.子ども、障がい者、高齢者が集えるような場、高山厚生病院跡地の活用）
- ・城山公園の整備が必要である（ex.トイレ整備）
- ・公共交通の利便性を向上させる必要がある（ex.のらマイカー、まちなみバス、タクシー利用の促進、バスの運行時間・ルート改善）
- ・景観維持のため、ホテル建設を計画的に行う必要がある
- ・自転車道の整備が必要である
- ・道路整備の必要がある（江名子・松之木間、158号線の国分寺や上一之町の交差点）
- ・高山駅東西のまちづくりを計画的に行う必要がある

【行財政基盤】

- ・八次総の内容を引き継いで九次総で取り組む必要がある

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(8) 新宮地区（高山地域）

● 意見交換会での地区の主な課題（※）

【人口・世帯】

- ・人口減少抑制のため、移住者を増やす取組が必要である
- ・人口減少抑制のため、出会いの場の創出が必要である
- ・Uターン者増加のための取組が必要である（ex.結婚によるUターンへのインセンティブ）

【産業・経済】

- ・伝統文化の情報発信による観光誘客が必要である
- ・農業の後継者不足の対策が必要である
- ・高山ブランドを支えている農業・畜産業の支援が必要である
- ・地域経済の循環を目指す必要がある

【保健・福祉】

- ・子育て支援関連の人材発掘・育成の取組が必要である
- ・子育て支援の取組の周知が必要である
- ・高山市の実情に合った地域包括ケアシステムの検討が必要である

【自然環境】

- ・防災土育成体制を充実させる必要がある

【住環境】

- ・地域住民が主体となった取組を行うことが必要である
- ・地域課題の共有が必要である
- ・まち協の活動への理解促進の取組が必要である（ex.地域コーディネーター人材の支援体制）
- ・まち協の活動に関する考え方の見直しが必要である（ex.市からの支援金の算出方法）
- ・空き家の活用により、移住者を増やす取組が必要である（ex.空き家情報の提供・マッチング）
- ・空き家の管理対策が必要である（ex.空き家の木の枝の伐採）
- ・買い物弱者の解消のため、商店の誘致が必要である
- ・地区地域及び町内会の維持のため、地域の区分けの議論が必要である

【行財政基盤】

- ・官民連携の推進が必要である
- ・歳入増加の方策が必要である
- ・市民と行政の意思疎通が必要である（ex.意見交換会）

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(9) 三枝地区（高山地域）

● 意見交換会での地区の主な課題（※）

【教育・文化】

- ・学校の適正配置の検討が必要である

【産業・経済】

- ・交通網を生かした道の駅・物流拠点の整備が必要である（ex.問屋町の卸商業センターへの道の駅整備、中部縦貫自動車道の入口、上枝駅）
- ・企業誘致による雇用機会の創出が必要である
- ・高齢人材の活用による働き手の確保が必要である
- ・畜産業の支援が必要である（ex.遊休農地を活用した粗飼料の生産）

【保健・福祉】

- ・医療費の削減、要介護認定者の減少に取り組む必要がある（ex.高齢世代の雇用での活躍推進）

【住環境】

- ・市営住宅の整備が必要である（ex.見量町の市営住宅の建て替え、家族構成に合わせた複数タイプの市営住宅、老朽化による災害時の被害）
- ・市営住宅の入居要件を緩和する必要がある

【都市基盤】

- ・除雪対策が必要である
- ・地域の住民が楽しみを感じられるような公共施設が必要である
- ・高齢者の移動手段の充実が必要である（ex.バス以外の交通システム）

【行財政基盤】

- ・市民の思いと市の考えを取り込んだ計画とする必要がある

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(10) 大八地区（高山地域）

● 意見交換会での地区の主な課題（※）

【人口・世帯】

- ・出生率の増加のための支援が必要である

【教育・文化】

- ・教育に関する取組の役割分担を明確にする必要がある
- ・祭礼行事の担い手不足の解消に取り組む必要がある
（ex.外国人観光客の活用）
- ・文化遺産の維持管理者の担い手不足解消に取り組む必要がある
- ・社会教育の取組を推進する必要がある（ex.市長と児童の交流）
- ・学校の適正配置を検討する必要がある

【産業・経済】

- ・農業の後継者不足の解消に取り組む必要がある
- ・観光業・飲食店の働き手の確保に取り組む必要がある
（ex.働き手不足によるサービスの質の低下）

【保健・福祉】

- ・地区内の福祉施設の充実を図る必要がある
- ・福祉人材の確保の取組が必要である

【自然環境】

- ・地区の指定避難所の見直しが必要である
（ex.地区内の指定避難所が危険箇所に近い位置にある）
- ・行政による防災対策の推進が必要である
（ex.危機管理課への女性職員の配置による女性目線の防災施策、異動のない防災専門職の配置）
- ・再生可能エネルギーの有効活用が必要である
（ex.東小の太陽光発電への蓄電池設置）

【住環境】

- ・地域内で移住者等の受け入れ意識を醸成する必要がある（地域行事への参加受け入れ）
- ・買い物弱者の解消の取組が必要である
（ex.移動販売車の維持のための支援、移動販売車の増加）
- ・ごみ処理場の移設先を検討する必要がある
- ・町内会活動の高齢化や担い手不足への対応が必要である

【都市基盤】

- ・デマンドタクシーの導入を検討する必要がある
- ・土地を有効活用した公共施設の設置が必要である

【行財政基盤】

- ・意見交換のテーマを絞る必要がある
- ・市民への総合計画の周知が必要である
- ・若者や子育て世代の意見を施策に反映させる必要がある

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(11) 岩滝地区（高山地域）

● 意見交換会での地区の主な課題（※）

【人口・世帯】

- ・雇用の場の創出による人口増加を推進する必要がある

【教育・文化】

- ・学校の適正配置を踏まえ、教育の在り方を検討する必要がある(ex.岩滝地区をフィールドとした学習授業、地域に学校がない地区の取組内容の共有)
- ・不登校児が通える学校の整備が必要である
- ・伝統芸能の保存の取組が必要である
- ・教育に関する行政との連携を図る必要がある(ex.青少年交流の家との取組)

【産業・経済】

- ・スキー場の整備によるスキー客の誘致が必要である

【住環境】

- ・買い物弱者の解消の取組が必要である（ex.移動販売）
- ・まちづくり協議会・町内会の担い手不足等、活動継続のための対策が必要である(ex.支援金の有効活用、新たな担い手による新しいアイデア、行政からの支援)

【都市基盤】

- ・学校を活用した交流施設の整備を進める必要がある（ex.高齢者・子育て世代の交流拠点施設）
- ・高齢者の移動手段の確保が必要である
- ・公共交通の利便性向上が必要である（ex.江名子地区の乗り合いタクシー、のらマイカーの増便）
- ・中部縦貫自動車道の整備が必要である

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(12) 花里地区（高山地域）

● 意見交換会での地区の主な課題（※）

【人口・世帯】

- ・Uターン者増加のための取組が必要である(ex.家庭内でのUターンの促し)
- ・移住者増加のため、国内外に魅力発信する必要がある
- ・人口増加のための環境を充実させ、そのPRが必要である

【産業・経済】

- ・賃金向上を促進する必要がある

【保健・福祉】

- ・医療の充実化を図り、全国にPRする必要がある

【住環境】

- ・まちづくり協議会の活動内容を見直す必要がある
- ・町内会の加入促進が必要である(ex.加入者の負担軽減)
- ・空き家の活用を推進する必要がある（ex.空地情報の発信による移住促進）

【都市基盤】

- ・公園の整備が必要である
- ・交通網の整備の必要がある
- ・防犯の観点から、市内の夜間の暗さの対策が必要である

【行財政基盤】

- ・地域へのサービスの向上のため、公務員を増やしていく必要がある

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(13) 丹生川地域

● 意見交換会での地域の主な課題（※）

【人口・世帯】

- ・優秀な若者が地元に残る施策の実施が必要である
- ・地域を守るために、若者をどう増やすかが課題である

【教育・文化】

- ・Uターンを促すためにも、地域への愛着を醸成する学校教育での地域教育が必要である
- ・伝統文化の伝承のための取組みを市で実施することを望む

【産業・経済】

- ・現在盛んな産業を維持・発展させ、地域を活性化させるための取組みが必要である
- ・新たな魅力・産業の創出への取組みが必要である
- ・労働力不足の対策が必要である
- ・地域の魅力の発信が必要である
- ・地元商店の存続のための対策が必要である
- ・幅広い、市内産業の活性化が必要である

【住環境】

- ・町内会やまち協の担い手不足への対策の検討が必要である
- ・地域内での助け合いに向けた地域住民同士の関係構築が必要である
- ・共同の下水処理施設がないことから、住民が独自に設置していた浄化槽の老朽化に対応できていないため、更新にかかる補助が必要である

【都市基盤】

- ・利便性の高い公共交通機関の構築が必要である

【行財政基盤】

- ・まち協の取組みを協働のまちづくりの基本指針に沿って見直す必要がある
- ・協働のまちづくりの資料内の、「協働のパートナー」の対象が不明である
- ・地域を全てまち協に任せるのではなく、市からのフォローにより地域それぞれが活動しやすくなる環境整備が必要である
- ・まちづくりアンケートの対象を全世帯にすることはできないか
- ・意見交換会に際しては、事前の資料配布が必要である

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(14) 清見地域

● 意見交換会での地域の主な課題（※）

【教育・文化】

- ・小中学校の統廃合の検討が市でも必要である

【産業・経済】

- ・Uターンを受容するための雇用確保が必要である
- ・若者の流出防止のため、企業誘致による雇用機会の創出が必要である
- ・獣害による農作物への被害に関する対策の検討が必要である
- ・商業施設の誘致を希望する
- ・新たな魅力・産業の創出のための政策が必要である

【自然環境】

- ・再生可能エネルギーによる発電の開発推進が必要である
- ・災害時の情報発信方法の見直し、情報取得しやすい環境の整備が必要である

【住環境】

- ・町内会やまち協の担い手不足への対策の検討が必要である
- ・雇用があっても居住環境がないことがあるため、市営住宅の柔軟な利用への対応が必要である

【都市基盤】

- ・公共交通機関の充実や利用助成が必要である

【行財政基盤】

- ・総合計画において、高山市の各地域に適したまちづくりの計画が構築されておらず、各地域におけるまちづくりの目標が見えにくい
- ・総合計画において、少子高齢化による買い物難民対策や小中学校の統廃合についての記載が必要である
- ・「多様な主体の協働」が、世帯数の減少により成り立たない可能性がある
- ・各地域の状況を明確化するために、地域ごとの関係人口を数値で表す必要がある

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(15) 荘川地域

● 意見交換会での地域の主な課題（※）

【人口・世帯】

- ・定住につながる施策を市が主導して進めることを希望する
- ・自身の経験から、高山市としてではなく、市内地域それぞれの魅力を発信しながら移住者を募集するべきである

【教育・文化】

- ・地域の知名度を高めるために、地域の遺産を重要文化財に指定するようすすめることが必要である

【産業・経済】

- ・地元商店の存続のための対策が必要である
- ・地域の活性化につなげる企業、人材、施設が不足している
- ・使われていない公共施設の有効活用が必要である（ex.地域資源の紹介施設）
- ・地域資源を魅力として活用・発信することによる、地域の活性化が必要である

【住環境】

- ・買い物難民対策のため、小売販売事業者の誘致が必要である
- ・空き家処理への対策・補助の検討が必要である

【都市基盤】

- ・利便性の高い公共交通機関への見直しの検討が必要である（ex.バス、ライドシェア）

【行財政基盤】

- ・マイナスイメージを含め、市内地域それぞれの特色を活かすまちづくりへの支援が必要である
- ・東京都新島村と友好都市提携を結ぶことは可能か
- ・まち協独自で地域起こし協力隊を募集することは可能か
- ・公共施設の有効活用が必要である

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(16) 一之宮地域

● 意見交換会での地域の主な課題（※）

【産業・経済】

- ・地域の観光施設の整備が必要である
- ・Uターンを受容するための雇用確保が必要である

【保健・福祉】

- ・地域に、老後のためのシェアハウス等の施設整備が必要である

【自然環境】

- ・災害時の情報発信方法の見直し、情報取得しやすい環境の整備が必要である
- ・災害時の避難所となる、高さがある堅牢な施設の建設が必要である

【住環境】

- ・町内会やまち協の担い手不足への対策の検討が必要である
- ・買い物難民への対策について、総合計画への記載を希望する
- ・まち協支援金の増額についての検討を希望する

【都市基盤】

- ・事故や災害の際の迂回が不便なため、宮高山バイパスの早期実現への取り組みが必要である
- ・公園整備の補助制度の創設を希望する

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(17) 久々野地域

● 意見交換会での地域の主な課題（※）

【教育・文化】

- ・学校教育の地域教育により、地域への愛着を醸成すれば、Uターンが促されるのではないかと

【産業・経済】

- ・耕作放棄地への対策の検討が必要である
- ・Uターンを促す地域の魅力の創出、および地域の魅力の発信が必要である
- ・Uターンを受容するための雇用の確保が必要である
- ・労働力不足の対策が必要である
- ・移動販売事業の販売促進に取り組む必要がある
- ・地域経済が潤う給付金の検討が必要である
- ・障がい者雇用の充実が必要である
- ・職場環境の充実に向けて、各地域に託児所があると良い

【保健・福祉】

- ・医療・介護サービスに従事する労働力不足を要因としたサービス品質の低下を危惧している

【住環境】

- ・買い物難民対策のため、小売販売事業者の誘致が必要である
- ・持続可能な地域活動のあり方を検討する必要がある
- ・移住・定住者の地域活動における課題に対して対策や助成が必要である
- ・回覧板が電子化されることにより、案内が届かない世帯が現れることに不安を感じている

【都市基盤】

- ・500㎡以上の土地開発に対する届け出について、柔軟な土地利用のため面積制限の緩和が必要である
- ・高齢者の移動手段充実のため、公共交通機関の見直しの検討が必要である

【行財政基盤】

- ・意見交換会に子どもや若者がより参加する必要がある
- ・地域経済が潤う給付金の検討が必要である

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(18) 朝日地域

● 意見交換会での地域の主な課題（※）

【人口・世帯】

- ・移住者を増やすため、移住施策に取り組む必要がある
（ex.個性を尊重した従来と異なる教育の展開）
- ・支所地域から外部への移住による過疎化・人口流出が生じている
（ex.まちなかへの移住に対する補助金）

【産業・経済】

- ・外国人観光客が来ない・訪れにくい
- ・観光事業者が少ない（ex.市と協働して観光事業に取り組む）
- ・観光協会に対する事業費の補助がないため、イベントを開催できない
- ・農家の高齢化・後継者不足により、耕作放棄地が増加する

【保健・福祉】

- ・生活環境・子育て環境を顧慮すると、子どもにUターンを推奨できない

【自然環境】

- ・自然エネルギー発電施設の増加が及ぼす景観への影響を危惧している

【住環境】

- ・支所地域に空き家が多く、劣化が顕著となっている
- ・人口減少による地域活動の低下に対応する必要がある
（ex.市、まちづくり協議会、市民が連携する）

【都市基盤】

- ・支所地域に行く交通手段がない

【行財政基盤】

- ・若者が市政に関心を持っていない
- ・若者の意見を聞く機会が少なく、施策等に反映されていない
- ・補助制度の周知や審査にかかる手間に問題があり、補助制度を活用できていない（ex.申請の簡素化など）

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(19) 高根地域徴

● 意見交換会での地域の主な課題 (※)

【人口・世帯】

- ・恋活・婚活イベントが十分に開催されていない

【教育・文化】

- ・今以上に市内高校に通学する生徒への助成が必要である
(ex.通学費や下宿費の助成)
- ・保小中一貫校が必要である
- ・高地トレーニングエリアを充実する必要がある (ex.施設等の修繕・整備)

【産業・経済】

- ・農畜産のブランド維持が難しくなっている
(ex.繁殖農家の子牛価格下落や担い手不足)
- ・農畜産業において、担い手不足による高齢化、廃業、遊休農地の拡大等が生じている

【自然環境】

- ・自然エネルギー活用に取り組む必要がある

【住環境】

- ・買い物に対する支援を検討する必要がある
(ex.買い物難民の生活の質が確保されていない)
- ・空き家の所有者を明確にする必要がある
(ex.所有者等がいない場合に、市がもらい受け活用する)
- ・市営住宅が老朽化している
(ex.修繕費自費負担者への無償貸出、高齢者集合住宅としての活用)

【都市基盤】

- ・道路周辺の整備が行き届いていない
- ・道路を敷設する必要がある
(ex.国道361号線の朝日町甲地区から美女街道に道路をつなげる)

【行財政基盤】

- ・第九次総合計画に人口減少を停めて、増加させるための施策を載せる必要がある (ex.まちづくり協議会で行うこと、行政で行うことなど、実施主体を明確にする)

(※) 意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(20) 国府地域

● 意見交換会での地域の主な課題（※）

【人口・世帯】

- ・将来の人口が減少する

【産業・経済】

- ・農家の減少に伴い、耕作放棄地が増加している
- ・農業用水の維持管理が大変である
- ・地域を活かした取組が必要である
（ex.原風景を活かした観光やワーケーションなど）
- ・Uターン施策が重要であり、つなぎ止める方策を考える必要がある
（ex.雇用の場の確保など）

【保健・福祉】

- ・緊急時のケア・サポートに対応できない
- ・子育て世代が少ない

【都市基盤】

- ・人口増加が見込まれない前提でのまちづくりを行う必要がある
（ex.家や商業施設を建設する場所をデザインするなど）
- ・将来的に水道・下水道の維持が難しい

【行財政基盤】

- ・行政の支援および依頼先が分かりやすくする必要がある
（ex.どの部署に依頼をかけたらいいか、申請方法などの簡略化）
- ・人口減少により、税収も減少する
- ・総合計画の計画期間を短くする必要がある
- ・第九次総合計画では、市民全員が共有しやすいスローガンを考える必要がある
- ・第八次総合計画の振り返りや成果と課題、検証を行う必要がある

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

03 | 各地域の意見交換会での意見の整理

(21) 上宝・奥飛騨温泉群地域

● 意見交換会での地域の主な課題（※）

【人口・世帯】

- ・人口減少の緩和のための取組に注力する必要がある
（ex.移住・定住に対する取組）
- ・若者の流出を抑える施策を検討する必要がある

【産業・経済】

- ・人材確保に取り組む必要がある
- ・農地振興を行う必要がある
（ex.観光と農業を取り入れた政策や地域食材の活用など）
- ・農家が減少している
- ・農業用水に対する地元負担を軽減する必要がある
- ・新ブランドにより、奥飛騨温泉のブランド評価が低下してしまう
- ・登山客に配慮した山岳観光事業を進める必要がある
- ・働き手の確保が難しい
- ・サービス低下や満足度の低下が懸念される
- ・人材不足により、事業者が当該地域に訪れなくなっている

【自然環境】

- ・施設建設により、水質が汚染されている
- ・登山道に十分な避難用シェルターがない
- ・集中豪雨による自然災害が発生している
- ・防災設備が老朽化している
- ・防災意識が低下している
- ・温泉資源を発電事業者に取りられないような対策が必要である
（ex.送電量規制の検討や利益の地元還元など）
- ・ラジオの受信範囲を拡大する必要がある（ex.基地局の整備など）

【住環境】

- ・町内会の維持が難しい
- ・買い物難民に対する対策を行う必要がある
（ex.移動販売車への赤字補填など）

【都市基盤】

- ・地域公共交通を充実する必要がある（ex.のらマイカーなどを充実させる）
- ・自動車道の事業化が進んでいない
- ・観光業を中心に地域を活性化する必要がある
- ・路上駐車が問題となっている

【行財政基盤】

- ・第八次総合計画の結果を公表して第9次総合計画につなげて欲しい
- ・前回の意見交換会の意見がどう反映されたか可視化して欲しい

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、当該地域の課題も網羅したものではありません。

04 | 全市的な課題と地域別の課題

04 | 全市的な課題と地域別の課題

(1) 人口・世帯

● 全市的な課題

出生数の減少に対して「結婚支援・出会いの場の提供」、社会動態の減少に対して「Uターンの促進、若者の流出防止」「移住促進」に関する意見があがっている。

特に、「Uターンの促進、若者の流出防止」「移住促進」に関する意見が多く上がっており、具体的には「若者のU・I・Jターン促進のための経済的負担の軽減」「まちなかにおける外部人材の活用」に取り組む必要があるなどの提案が寄せられている。

● 地域別の課題（※）

人口・世帯に関する課題については、すべて全市的に対応すべき課題として分類したため、記載なし。

● 意見があがった地域の一覧

課題	地域数	高山地域											支所地域								
		東	西	南	北	山王	江名子	新宮	三枝	大八	岩滝	花里	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝
【全市的】結婚支援・出会いの場の提供	4																				
【全市的】Uターンの促進、若者の流出防止	8																				
【全市的】移住促進	9																				
【全市的】その他人口・世帯に関する課題	2																				

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、地域別の課題を網羅したものではありません。

04 | 全市的な課題と地域別の課題

(2) 文化・教育

● 全市的な課題

教育のあり方の変化に対して、「教育と行政の連携」に関する意見があがっている。

具体的には、「市長と児童の交流の機会の創出」「地域学校共同活動における役割分担の明確化」「市内研修施設との取組みの強化」に取り組む必要があるなどの提案が寄せられている。

● 地域別の課題（※）

小学校数・児童数の減少に対して「小・中学校の適正配置」、教育のあり方の変化に対して「地域教育による愛着の醸成・Uターンの促進」「多様な教育ニーズに対応可能な体制の整備」、伝統文化の保護・継承に対して「祭礼行事・伝統行事・文化遺産の保全」などに関する意見があげられている。

具体的な提案として、「保小中一貫校の創設」「不登校児童・児童発達支援の受け皿の整備」「高齢者の参画の仕組みづくり」「高等教育機関の誘致」「祭礼行事への人的な支援」などがあげられている。

● 意見があがった地域の一覧

課題	地域	地域数	高山地域										支所地域									
			東	西	南	北	山王	江名子	新宮	三枝	大八	岩滝	花里	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝
【全市的】教育と行政の連携		2																				
【地域別】小・中学校の適正配置		5																				
【地域別】地域教育による愛着の醸成、Uターンの促進		4																				
【地域別】多様な教育ニーズに対応可能な体制の整備（不登校児、児童発達支援等）		3																				
【地域別】高等教育の誘致・環境整備		2																				
【地域別】教育と地域の在り方		2																				
【地域別】祭礼行事・伝統行事・文化遺産の保全		6																				
【地域別】スポーツに関する課題		2																				

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、地域別の課題を網羅したものではありません。

04 | 全市的な課題と地域別の課題

(3) 産業・経済

● 全市的な課題

労働力人口の減少に対して「働き手の確保」、人口減少対策としての「雇用の安定（賃金向上）」「雇用機会の創出」に関する意見があがっている。

特に、「雇用機会の創出」に関する意見が多く上がっており、具体的には「業種・希望する職種の増加」「観光業をベースとした魅力ある産業の構築」「企業誘致による雇用の場の確保」に取り組む必要があるなどの提案が寄せられている。

● 意見があがった地域の一覧

課題	地域	地域数	高山地域										支所地域									
			東	西	南	北	山王	江名子	新宮	三枝	大八	岩滝	花里	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝
【全市的】人口減少・若者流出対策としての雇用の安定（賃金向上）		3																				
【全市的】働き手の確保		6																				
【全市的】人口減少・若者流出対策としての雇用機会の創出（企業誘致・業種職種の増加）		8																				
【全市的】デジタル技術の活用		1																				
【地域別】新たな産業の創出		6																				
【地域別】立地・地域資源を生かした産業の創出		2																				
【地域別】新たな観光スタイルの創出		2																				

● 地域別の課題（※）

「新たな産業の創出」「地域産業の活性化」の課題については高山地区・支所地域で共通して意見が挙げられている。具体的な提案として、「新たな公設卸売市場の安定的経営」「起業サポートの充実」「交通網を生かした道の駅・物流拠点の整備」「地域経済循環の維持」「産業の選択と集中による経済の構築」などがあげられている。

また、高山地域郊外及び支所地域では、「農林畜産業の担い手不足の解消」「耕作放棄地の対策」などの農林畜産業への支援に関する意見が多くあげられるとともに、スキー・山岳・原風景・農業を活かした観光やワーケーションなど「地域資源を生かした観光産業」についても提案が寄せられている。

（※）意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、地域別の課題を網羅したものではありません。

04 | 全市的な課題と地域別の課題

(3) 産業・経済

●意見があがった地域の一覧（続き）

課題	地域	地域数	高山地域											支所地域									
			東	西	南	北	山王	江名子	新宮	三枝	大八	岩滝	花里	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝	
【地域別】伝統文化を生かした観光産業		2																					
【地域別】地域資源を生かした観光産業		4																					
【地域別】既存の観光業の維持・支援		1																					
【地域別】その他観光に関する課題		2																					
【地域別】地域産業の活性化		7																					
【地域別】農林畜産業の担い手不足の解消		7																					
【地域別】耕作放棄地の対策		4																					
【地域別】高山ブランドの活用・支援		3																					
【地域別】その他農林畜産業への支援		6																					
【地域別】伝統産業の保全		1																					
【地域別】地元商店の保全		2																					
【地域別】その他産業への支援等		1																					

04 | 全市的な課題と地域別の課題

(4) 保健・福祉

● 全市的な課題

子育てに対して、「子育て支援の充実」に関する意見があがっている。

具体的には、「子育て支援の取組みの周知」「子育て支援関連の人材発掘・育成」「職場環境の充実に向けた各地域への託児所の設置」に取り組む必要があるなどの提案が寄せられている。

● 地域別の課題 (※)

保健医療のあり方に対して「医療体制の充実」、地域包括ケアシステムに対して「高齢者福祉体制の充実」「高齢者の生活支援」「地域包括ケアシステムの充実」に関する意見があがっている。

具体的には、「地域における高度医療の提供」「福祉人材の確保」「老後のためのシェアハウス等の施設整備」「高齢者の低所得者対策・買い物弱者対策」「実情に合った地域包括ケアシステムの検討」に取り組む必要があるなどの提案が寄せられている。

● 意見があがった地域の一覧

課題	地域	地域数	高山地域										支所地域									
			東	西	南	北	山王	江名子	新宮	三枝	大八	岩滝	花里	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝
【全市的】障がい者福祉の充実		1																				
【全市的】子育て支援の充実		5																				
【地域別】医療体制の充実		4																				
【地域別】高齢者福祉体制の充実		2																				
【地域別】高齢者の生活支援		2																				
【地域別】高齢者の生活支援		2																				

04 | 全市的な課題と地域別の課題

(5) 自然環境

●全市的な課題

エネルギーの安定供給・地球環境問題に対して「再生可能エネルギーの普及・活用」に関する意見があがっている。

具体的には、「マイクロ原子力発電の建設」「長尺トンネルの湧水の活用」「揚水発電施設の整備」「学校の太陽光発電への蓄電池設置」に取り組む必要があるなどの提案が寄せられている一方で、太陽光パネルなどの自然エネルギー発電施設の増加が及ぼす景観への影響に関する懸念の声もあがっている。

●地域別の課題（※）

生物多様性の保全に対して「自然景観の保全・整備」、自然災害への対応に対して「自然災害の防止」「自然災害に備えた施設・体制整備」に関する意見があがっている。

特に「自然災害に備えた施設・体制整備」に関する意見が多くあがっており、具体的な提案として、「防災備蓄品の分散・防災資機材の充実」「自治会未加入者の安否確認などの自治会における災害対応の強化」「防災士育成体制を充実」「登山道における避難用シェルターの充実」などがあげられている。

●意見があがった地域の一覧

課題	地域数	高山地域											支所地域								
		東	西	南	北	山王	江名子	新宮	三枝	大八	岩滝	花里	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝
【全市的】再生可能エネルギーの普及・活用	5																				
【地域別】自然景観の保全・整備	5																				
【地域別】自然災害の防止	5																				
【地域別】自然災害に備えた施設・体制整備	8																				
【地域別】その他自然環境に関する課題	1																				

04 | 全市的な課題と地域別の課題

(6) 住環境

● 全市的な課題

空き家に関する全市的な課題として、「空き家の解体・管理支援」に関する意見が多くあげられている。
具体的には、「空き家の解体費用の助成」、「所有者不明の空き家の樹木等に関する管理制度」、「市による所有者不明の空き家の買い取り」などがあげられている。

● 意見があがった地域の一覧

課題	地域数	高山地域												支所地域							
		東	西	南	北	山王	江名子	新宮	三枝	大八	岩滝	花里	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝
【全市的】まちづくりに関する行政の活動	5																				
【全市的】ごみ処理場の移設	1																				
【全市的】空き家の解体・管理支援	5																				
【地域別】町内会・自治会の担い手不足	10																				
【地域別】町内会・自治会の運営・活動の見直し	6																				
【地域別】町内会への支援	1																				

● 地域別の課題（※）

地域コミュニティのあり方に対して、「町内会・自治会の担い手不足」や「町内会・自治会の運営・活動の見直し」に関する意見が上がっている。
また、空き家問題に対して、「空き家の有効活用」に関する意見があがっており、具体的には、「移住希望者への空き家情報の発信」、「移住希望者への空き家のあっせん」などがあげられている。
さらに、地域の買い物弱者対策に関する意見も多くあげられており、具体的には、「地域への商店の誘致」、「移動販売事業者への支援」、「高齢者の買い物のための移動手段確保」などがあげられている。

04 | 全市的な課題と地域別の課題

(6) 住環境

●意見があがった地域の一覧（続き）

課題	地域	地域数	高山地域										支所地域									
			東	西	南	北	山王	江名子	新宮	三枝	大八	岩滝	花里	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝
【地域別】まちづくり協議会の担い手不足		2												■			■					
【地域別】まちづくり協議会の活動の見直し		7		■					■			■	■		■	■		■				
【地域別】まちづくり協議会への支援		3		■								■					■					
【地域別】地域コミュニティに関する課題		4									■			■				■	■			
【地域別】空き家の有効活用		7	■	■	■	■		■	■				■									
【地域別】買い物弱者対策		11		■				■	■		■	■			■	■	■	■		■	■	
【地域別】除雪に関する取組		5			■	■	■	■		■												
【地域別】住宅に関する課題		3								■					■					■		
【地域別】その他まちづくりに関する課題		2			■				■													

04 | 全市的な課題と地域別の課題

(7) 都市基盤

● 全市的な課題

都市整備に対して、「道路整備」に関する意見があがっている。具体的には、「交通安全対策の推進」、「自転車道の整備」のほか、「中部縦貫自動車道の整備」、「宮高山バイパスの早期実現」など、主要道路の整備に関する意見があがっている。

また、公共交通に対しては、「公共交通機関の利便性向上」に関する意見が多くあげられており、具体的には、「バスの運行時間・運行ルートの変更」、「タクシーの利用補助」などがあげられているほか、支所地域からは、支所地域間を結ぶ交通機関の要望があげられている。

● 地域別の課題 (※)

都市整備に対して、「まちの賑わい創出・利便性向上」、「景観・街並みの維持・保全・創出」、「道路渋滞・混雑の解消」、「観光を踏まえたまちづくり」などの意見があげられている。

特にまちの賑わいに関しては、「公園の整備」、「文化・スポーツ施設の整備」、「アーケードの整備」などの意見があげられている。

また、「観光客の動線に合わせた観光地の整備」や、「観光客のための駐車場の整備」などの意見もあがっている。

● 意見があがった地域の一覧

課題	地域数	高山地域											支所地域								
		東	西	南	北	山王	江名子	新宮	三枝	大八	岩滝	花里	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝
【全市的】コンパクトシティの推進	3																				
【全市的】計画的なまちづくり	1																				
【全市的】道路整備	8																				
【全市的】水道・污水处理に関する課題	2																				
【全市的】公共交通機関の利便性向上	10																				
【全市的】高齢者の交通事情に関する課題	3																				

04 | 全市的な課題と地域別の課題

(7) 都市基盤

●意見があがった地域の一覧（続き）

課題	地域	地域数	高山地域										支所地域									
			東	西	南	北	山王	江名子	新宮	三枝	大八	岩滝	花里	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝
【全市的】公共施設の再配置・利活用		3																				
【全市的】土地利用に関する規制緩和		1																				
【地域別】景観・街並みの維持・保全・創出		2																				
【地域別】観光を踏まえたまちづくり		2																				
【地域別】まちの賑わい創出・利便性向上		6																				
【地域別】道路渋滞・混雑の解消		3																				
【地域別】その他都市整備に関する課題		5																				

04 | 全市的な課題と地域別の課題

(8) 行財政基盤

● 全市的な課題

「総合計画に関する課題」の意見が多くあげられており、具体的には「第八次総の評価・検証」、「市民への総合計画の周知」などがあげられている。

また、「市政運営に関する課題」についても意見があげられており、具体的には、「官民連携の推進」や、「公共施設の整備にあたっての財政運営の適正化」などの意見があがっている。

● 地域別の課題 (※)

行財政基盤に関する課題については、すべて全市的に対応すべき課題として分類したため、記載なし。

● 意見があがった地域の一覧

課題	地域	地域数	高山地域										支所地域									
			東	西	南	北	山王	江名子	新宮	三枝	大八	岩滝	花里	丹生川	清見	荘川	一之宮	久々野	朝日	高根	国府	上宝
【全市的】市政運営に関する課題		5																				
【全市的】市の行政サービスに関する課題		6																				
【全市的】市の施策の方向性に関する課題		3																				
【全市的】総合計画に関する課題		10																				
【全市的】意見交換会に関する課題		8																				
【全市的】市民と行政の意見交換に関する課題		5																				
【地域別】その他具体的な提案		1																				

(※) 意見交換会に出席された方の意見から地域の課題をまとめたものであり、地域別の課題を網羅したものではありません。

05 | 地域別計画での記載項目の整理

06 | 地域別計画での記載項目の整理

(1) 地域のまちづくりを検討するうえでの提言等（第九次総合計画）

第九次総合計画の地域のまちづくりに対する提言・意見を、下記のとおり整理しました。

議会からの提言 (地域のまちづくりに関する部分)	創造的縮充 (重層的な地域構造の想定) ※抜粋	✓ 創造的縮充の実現にあたっては、より効果的かつ効率的にまちづくりを進めるための<u>市域全体を俯瞰した新たな仕組みが必要</u>なのではないか ✓ 都市基本計画で設定した基本構造の形成と維持は大前提だが、伝統文化や自然景観、林業といった領域については、<u>高山地域と9つの支所地域といった単位ではなく、基本的な都市構造上のレイヤーとして目的別の地区設定を重ねる必要があるもの</u>と考える
地域のまちづくりに関する 市民意見	第九次総合計画まちづくり 意見交換会	✓ 各地域がどこに向かっているのか、目に見える形で示されていないように感じる。<u>各地域それぞれの計画を組み立て、これらをまとめ上げた総合計画</u>にしていただけだと思う ✓ 地域のまちづくりの進め方については、<u>市内全地域において統一的なものではなく、それぞれの地域に見合ったもの</u>であるべきと考える

06 | 地域別計画での記載項目の整理

(2) 地域のまちづくりの検討の視点（第九次総合計画）

第九次総合計画における地域のまちづくりの検討の視点を、下記のとおり整理しました。

	現行計画の課題	議会からの提言	市民意見
課題等の要旨	総合計画の地域のまちづくりと各地位（まち協）の進めるまちづくり計画との違いが分かりにくい	✓ 市域全体を俯瞰した新たな仕組みが必要 ✓ 高山地域と9つの支所地域といった単位ではなく、基本的な都市構造上のレイヤーとして目的別の地区設定を重ねる必要がある	✓ 各地域それぞれの計画を組み立て、これらをまとめ上げた総合計画が必要 ✓ 市内全地域において統一的なものではなく、それぞれの地域に見合ったものが必要
検討の視点	総合計画とまち協との <u>エリアの差別化</u>	✓ 高山地域と9つの支所地域の枠を越えた<u>広域的な視点</u> ✓ 基本的な都市構造を踏まえた上での<u>目的別のエリア設定</u>	まちづくりに関する <u>地域別の方向性の明示</u>

06 | 地域のまちづくりの考え方の整理

06 | 地域のまちづくりの考え方の整理

(1) 地域のまちづくりの基本的な考え方（第九次総合計画）

現行計画の課題・議員提言・市民意見を踏まえ、新たな地域のまちづくりの概念として、広域的な視点に立った地域のまちづくりを新たに設定する必要があります。

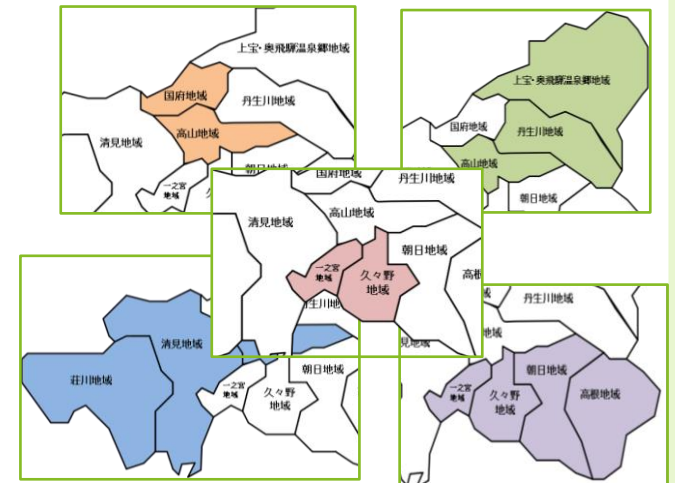
基本的な考え方

広域的なエリア

各地域の強み（特徴）活かした形で、地域の枠を越えた広域的な視点により、地域のまちづくりを新たに設定

- ✓ 第九次総合計画の政策目的に応じた形で、複数の広域的なエリアを設定
- ✓ 総合計画の「地域のまちづくり」として新たに位置づける

広域的なエリアの設定イメージ



※まち協エリアの考え方

- ✓ 従前のまち協エリアについては、引き続き、まちづくり協議会が地域の自主的・主体的なまちづくりを推進する地域として継続
- ✓ 各まちづくり協議会は、令和4年度策定の協働のまちづくり推進指針に基づく3つの取組（地域福祉、地域防災、地域コミュニティ）を推進
- ✓ 市として、引き続き、まちづくり協議会への支援を推進

07 | 地域別計画の提言

07 | 地域別計画の提言

(1) 広域的な地域（エリア）のイメージ（第九次総合計画）

第九次総合計画では、政策目的別に広域的なエリアを設定することで、より地域（エリア）の方向性を明確化することが可能になります。

広域的な地域（エリア）イメージ（地域の特徴当を活かしたまちづくり）			
キーワード例	国内有数の山岳資源を活かしたまちづくり	文化財資源を活かしたまちづくり	高速道路沿線（延伸）の立地を活かしたまちづくり
地域（エリア）のイメージ			
主な地域（エリア）	➢ 丹生川地域 ➢ 上宝・奥飛騨温泉郷地域	➢ 高山地域 ➢ 国府地域	➢ 高山地域 ➢ 丹生川地域 ➢ 清見地域 ➢ 庄川地域 ➢ 上宝・奥飛騨温泉郷地域
地域（エリア）の特徴等	【主な地域資源】 ・槍ヶ岳、乗鞍岳、穂高連峰など山岳資源、5つの温泉地、ロープウェイ、登山道、乗鞍スカイライン、五色ヶ原の森、飛騨大鍾乳洞、スキー場など 【主な都市連携軸】 ・中部縦貫自動車道 ・国道158号、国道471号	【主な地域資源】 ・高山祭屋台、古い町並、朝市、宮川、高山陣屋、伝統的建造物群保存地区、高山城跡、松倉城址、広瀬城址、古墳、国宝、国指定重要文化財など 【主な都市連携軸】 ・JR高山本線 ・国道41号	【主な地域資源】 ・高速道路I C、白山ユネスコエコパーク、道の駅、清見造成地、自然体験施設、木工・クラフト、中核病院、トマト・ほうれんそう、飛騨牛、スキー場、バスターミナル、安房トンネルなど 【主な都市連携軸】 ・東海北陸自動車道 ・中部縦貫自動車道 ・国道158号、国道156号
既存の主な取組	・松本・高山ビッグブリッジ構想の推進 ・飛騨山脈ジオパーク構想の推進 ・奥飛騨温泉郷活性化構想の推進	・伝統的建造物群保存地区拡大調査 ・松倉城址、広瀬城址調査 ・高山城跡の活用検討	・企業立地の推進 ・都市計画区域の設定 ・中部縦貫自動車道の整備促進、同中間ICの整備促進
地域のまちづくりの方向性	今後の取組の方向性を検討の上、設定		